

当日ERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)を受けられる患者様へ

患者様用

患者氏名 @PATIENTNAME 様

担当医師() 担当看護師()

経過	治療当日(検査前)	治療当日(検査中)	治療当日(検査後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3～8日目	治療後9日目
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆治療の内容が理解できる ◆前処置を受けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全に治療を受けることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◆安静を守ることができる ◆腹痛や吐き気、発熱時は知らせることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◆腹痛や吐き気、T37.5℃以上の発熱がない ◆食事を開始することができる ◆処置(検査)結果を理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> ◆腹痛や吐き気、T37.5℃以上の発熱がない 	<ul style="list-style-type: none"> ◆腹痛や吐き気、T37.5℃以上の発熱がない 	<ul style="list-style-type: none"> ◆腹痛や吐き気、T37.5℃以上の発熱がない ◆退院後の生活について理解ができる
治療・処置 薬剤 リハビリ	<p>10時頃 左手から点滴を始めます。翌日の夕方まで3～4本点滴が続きます。</p> <p>今まで飲んでいた薬があれば、主治医の指示で続行か中止か決まります。</p> 	<p>治療は原則として午後からになります。</p> <p>呼び出しがありましたらストレッチャーで透視室へお連れします。</p> <p>治療前に喉に麻酔を行い、眠くなるお薬を使います。</p>	<p>帰室後から安静解除後まで酸素吸入と心電図モニターを付けさせていただきます。</p> <p>血圧と酸素の値を測ります。</p> 	<p>食事摂取後、腹痛や吐き気がない場合は、18時頃 点滴は終了となります。</p> <p>中止していた内服薬があれば医師の指示に従って再開となります。</p> 			
検査	心電図、レントゲン、血液検査があります。			血液検査があります。		追加の検査がある場合は説明を行います。	
活動・安静	病棟でお過ごし下さい。 ※金属類や湿布、メガネなどは外してください。		基本は2時間ベッド上安静です。安静解除の時間は看護師より説明があります。時間になりましたら看護師が覚醒状態・歩行状態を確認します。その後は病棟内でお過ごし下さい。	病棟内でお過ごし下さい。		病院内でお過ごし下さい。	
栄養(食事)	終日絶食となります。 10時からは飲水できません。		安静解除後に飲水はできます。※翌朝まで腹痛や発熱がなければ昼から食事開始予定です。	血液検査の結果が異常なく、腹痛や発熱がなければ、昼食より食事が始まります。		食事再開後は病院食を摂取して下さい。	
清潔	制限はありません。			清拭ができます。		シャワー浴ができます。	
排泄	制限はありません。		安静時間中の排泄は看護師が介助を行いますので、ナースコールでお知らせください。			制限はありません。	
教育・指導・説明	治療の同意書の確認を行います。看護師より治療の流れについての説明があります。						<p>退院可能になりましたら主治医から話があります。</p> <p>—退院後の生活について—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ過ぎ、飲み過ぎは控えましょう。